



2/10 135.0m
2/11 131.5m
スーパージャンプ連発

ワールドカップ札幌大会
和寒町出身 ノルディック複合

加藤大平

選手

2/10 世界12位
2/11 世界10位

今季最高順位獲得だ!



満足のジャンプに大平スマイルも見せた

加藤大平選手復調の兆し!

「この札幌大会できっかけをつかんで世界選手権に臨みたい。」とシーズン序盤でもがき苦しんでいた加藤選手が、今季最高順位に入り復調の兆しを見せた。生命線であるジャンプの手ごたえはあったという通り、1日目は135m、2日目は131.5mとK点123mをはるかに超える大ジャンプを見せた。

「着地が少し失敗し点数を損じた部分もある。」と悔やむ表情を見せたが、「良いジャンプが出来て気持ちが高まった。ジャンプまでの大きなミスもなく



来ていて感覚が良くなってきた。」とゆるんだ表情も見せた。

課題はクロスカントリー

課題と話すクロスカントリーについては、「4周目が勝負なので体力配分をしながら上位を狙いたい。」と挑み、今季最高順位でフィニッシュ。それでも加藤選手は「シングル(一桁順位)に入りたかった。ラスト1周で力が足りなかった。まだまだ足りない。」と表情をゆがめた。

最後に加藤選手は、「昨年春に膝を手術して、今季前半悪かったけど、この札幌大会が復調のきっかけになったし膝の具合もだいぶ良いので、この後の世界選手権に向けてしっかり調整



加藤大平選手応援団

加藤選手後援会は、応援団を結成し連日30名もの町民で会場に駆け付けた。

「ちっちゃい時から大平くんを知っているが、こんな選手になるなんて。ほんとうにうれしい。」と連日の活躍を目にし、応援団は興奮ぎみに笑顔で話していた。

「していききたい。」と話していた。

平昌オリンピックまであと1年。行くぞ!3回目のオリンピック!